



学校教育目標『心豊かでたくましい実践力のある生徒を育てる』

【技術で栽培したミニトマト】

【学校教育目標の具現化に向けた4つの重点となる取り組み】

- 確かな学力の定着 <課題(問題)解決に向けた授業(仕掛け)づくり>
- ことごとからだの健全な育成 <自分のよさに気づき、他者を認める>
- よりよい未来社会を創造する力の育成 <夢や志の持てるキャリア教育の推進>
- **子どもの能力を伸ばす教育と学校づくり**
- ・ 一人一人の子どもを伸ばす教育の実現「ひとづくり」の場として学校の実現



みんなが安心して「誰一人取り残されない学びの場」を実現するために大池中学校には、“つながり”を大切にした校内「ふれあい」教室【教室名:「チャレンジルーム」】があります。

今、全力で走っている。一歩ずつ歩んでいる。立ち止まって一息ついている。歩き出す準備をしている。みんな、それぞれのところで精一杯生きています。

『今 いるところからスタートしよう』。

「校内ふれあい教室」では、ゆっくり、ゆったりとエネルギーを蓄(たくわ)えていきましょう。自分のやりたいことを考えたり、決めたりしながら、ひとつひとつを確かめながら、ていねいに進んでいきましょう。

(昨年度、川越中学校に「校内ふれあい教室」を初めて設置した際の担当教員である、〇〇 〇〇 先生が、全校生徒及び保護者のみなさんに向けたメッセージから)

【 登校サポート教員 〇〇 〇〇 先生より 】 今のチャレンジルームの様子から

【 写真はチャレンジルームで3年生・2年生有志で取り組んだ「7月のポスター」です 】



チャレンジルームの朝は、朝読から始まります。そのあとの活動時間は、自分の目標に向かってワークをしたり、タブレットでロジ算(ゲーム感覚でパズルを解くことで、計算力と論理的思考力を自然に身につけられる計算パズル)やコグトレオンライン(学びの土台を育てる「認知機能強化トレーニング」で記憶力・聞く力・見る力・集中力・想像力を伸ばします)に取り組めます。

また、美術の教科授業では『お気に入りのものをポスターにしよう!』に挑戦しています。技術の教科授業では、先週はルッコラ、白菜の種をまきました。そのほか、ジグソーパ

ズル・カードゲーム・編み物などを小グループで楽しみながら取り組んでいます。ひとりひとりの思いを受け止め、笑顔になれる時間が増えることを願いながら毎日過ごしています。

1 大池中学校 『チャレンジルーム』って・・・どんなところ?!

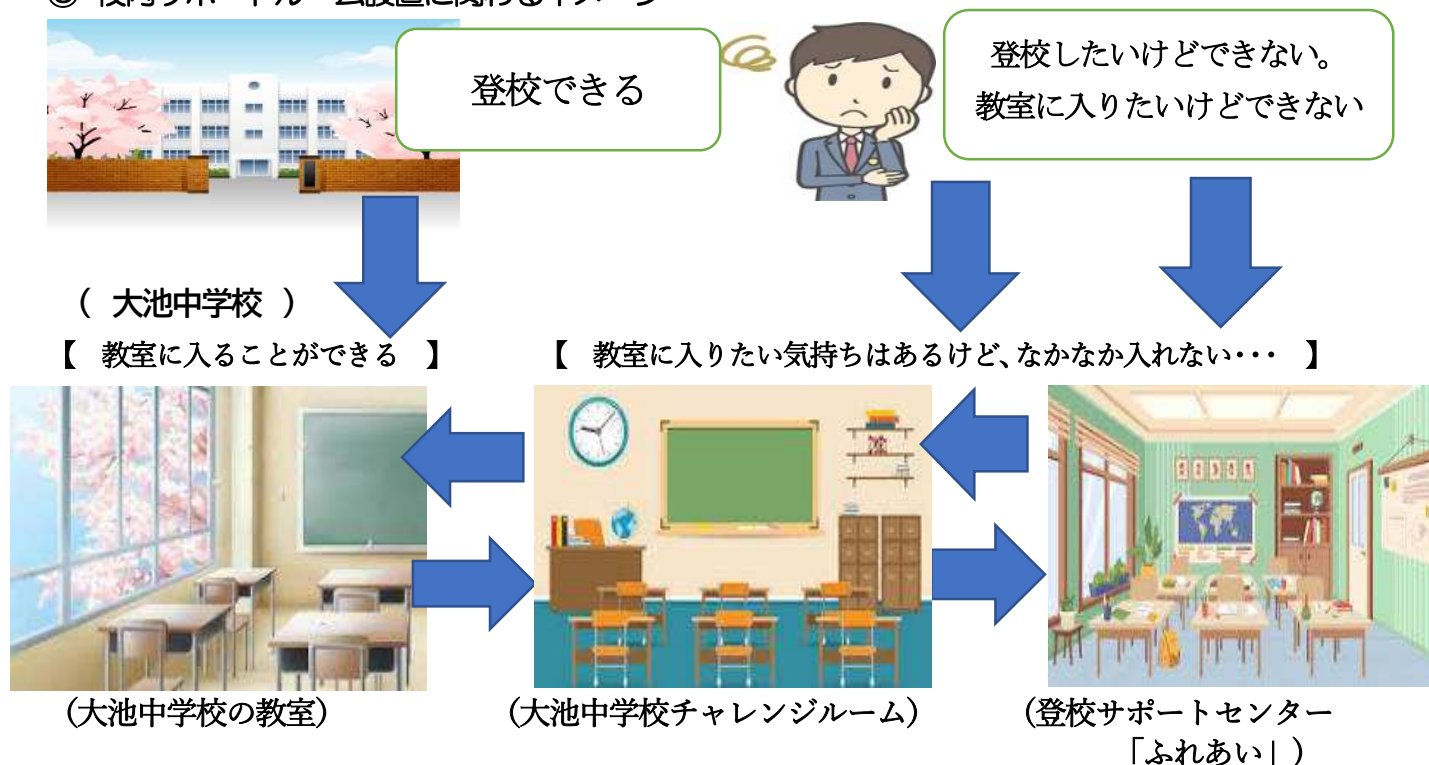
- ① **【設置目的】** 大池中学校では、今まで「学校に行きたいけれど、なかなか行けない」、「教室に入りたい気持ちはあるけど入れない」などという思いを持つ子どもたちに対して、中学校内における居場所と学習機会を確保し、集団生活への適応、心の安定、基礎学力の補充等のための支援及び指導を行うことによって社会的自立を目指します。このような思いや悩み、不安をかかえる子どもたちに対して、大池中学校の組織として関わり、一人一人の生徒に対するきめ細やかな教育(誰も一人にしない教育)を支援や自立を考える教室とすることを目的とし「教室復帰を目指すことだけが目的ではない教室」です。

② 【 『チャレンジルーム』で大切にしたいこと（・・・なろうとする姿を大切に） 】

- 1 チャレンジルームを教室に入れるようになるために「計画的に」活用できるようになろうとする生徒。
- 2 「学習や活動」の意思表示ができるようになろうとする生徒。
- 3 「自分で学習」を進められるようになろうとする生徒。
- 4 チャレンジルームで取り組んだ「学習・活動の振り返り」ができるようになろうとする生徒。

「チャレンジルーム」は、実際に学習や活動を通して、子どもたちの意欲や達成感を感じさせる場として、安心して取り組むために必要な条件「・・・なろうとする姿を大事にする」教室です。

③ 校内サポートルーム設置に関わるイメージ



■令和2年度に、四日市市の中学校で初めて設置された大池中学校『校内「ふれあい教室」チャレンジルーム』。初年度にあたる令和2年度は大池中学校はじめ、市内の3つの中学校に「校内ふれあい教室」が設置され今年度で6年目を迎えます。四日市市では、今年度ですべての市立中学校に設置されました。「いまは、教室にはなかなか入れないけど、学校には行きたい」、「教室には入れないけど、勉強を続けていきたい」子どもたちの選択肢を広げるひとつとして、「大池中学校校内ふれあい教室（チャレンジルーム）」が位置付けられます。上記の図のように、『四日市市登校サポートセンター「ふれあい」』へ入級・通級を継続している子どもたちもいます。

④ チャレンジルームの場所はどこになるの？！

大池中学校北館2階の階段上がって左手にある「教室」がチャレンジルームになります。

⑤ チャレンジルームでは、どんな活動をするの？！

「1日の活動予定作成」「自主学习（教科担当の先生がいます）」と「小集団活動・学習（技術・家庭・体育・美術・英語など）」、「一日の振り返り」。そして、「教育相談」などを中心に考えています。

チャレンジルーム新たな取り組みを明日10月22日(水)から月に1回をめぐりに進めます。

■四日市メリノール学院高校通信制課程に通う生徒の授業間交流（心あたたまる授業間交流：仮称）
 (内容)メリノール学院高校通信制に通う高校生と、チャレンジルームの子どもたちとの授業間交流を通して、心あたたまるふれあいの中で、社会的自立を目指し、自己肯定感をはぐくむ学びの場とする。具体的には、学習（自主学习含む）の補助、小グループでのリクリエーション活動、進路相談などのコミュニケーション等。